愛玩動物用飼料の成分規格等に関する省令の一部改正について（概要）

1 趣 旨

- (1) 愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律（平成20年法律第83号。以下「法」という。）第5条第1項では、愛玩動物用飼料の使用が原因となって愛玩動物の健康が害されることを防止する見地から、農林水産大臣及び環境大臣は省令で愛玩動物用飼料の製造の方法若しくは表示について基準を定め、又は愛玩動物用飼料の成分につき規格を定めることができるとされている。
- (2) 同項の規定を受け、愛玩動物用飼料の成分規格等に関する省令（平成21年農林水産省・環境省令第1号。以下「省令」という。）では、愛玩動物用飼料中に含まれる汚染物質等の含有許容量等を定めているところである。
- (3) 今般、法第5条第2項の規定に基づき、販売用愛玩動物用飼料中に含まれる砒素の規格の見直しについて、農業資材審議会及び中央環境審議会に意見を聴いたところ、以下のとおり改正することは適当であるとの答申を得たことから、省令の一部を改正することとする。

2 改正の概要

販売用愛玩動物用飼料の成分規格を定める省令別表1において、総砒素の含有許容量（ $15\mu\text{g/g}$ 以下）の規定を削除し、新たに無機砒素の含有許容量（ $2\mu\text{g/g}$ 以下）を定める。

- ・省令別表の1の(3)の表の第1欄 砒素、第2欄 $15\mu\text{g/g}$ の規定を削除する。
- ・同表の第1欄 無機砒素（無機砒素（Ⅲ）及び無機砒素（Ⅴ）の総和をいう。）、第2欄 $2\mu\text{g/g}$ を新たに設定する。

3 施行期日

公布の日から起算して6月を経過した日から施行する。